

令和4年度 事業評価シート

基本情報		所属名	クリーン推進課
事業名称	ごみ減量活動費(クリーン船橋530の日)		
実施根拠 (条例・規則・要綱等)	船橋市廃棄物の減量、資源化及び適正処理に関する条例 船橋市路上喫煙及びポイ捨て防止条例		
事業開始年月日	平成7年6月4日	最終制度改正年月日	
事業目的 (実現・達成したいこと)	ごみ減量の普及啓発。生活環境の向上。環境にやさしいきれいなまちづくりの推進。		
事業概要 (誰に、何を、どうするのか)	市や船橋市自治会連合協議会等が連携し、全市民を対象に、自宅から全市立小学校までの間、道路上や植え込み等にある散乱ごみの収集活動を実施するもの。		
実施背景 (事業を実施することになった背景・要因)	平成7年6月、市と廃棄物減量等推進が主催者、船橋市自治会連合協議会が協賛者となり、第1回「クリーン船橋530の日」を実施。以来、毎年1回実施してきた。 ※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実施せず。		
これまでの経緯 (対象者・要件・限度額、サービス内容などの制度の変遷)	平成7年度：第1回「クリーン船橋530の日」を開催。三田習地区の三田公民館を中央会場とし、セレモニーを開催。 ※事業は令和2年度を除いて毎年度開催。セレモニーは令和2年度及び3年度を除いて毎年度開催。		
事業内容	対象者	内容(要件・単価・限度額・サービス内容など)	
	全市民等	道端に散乱するごみを一掃し、ごみのない住み良い地域“環境にやさしい美しい街づくり”の啓発運動として市内一斉清掃事業を開催する。	

事業実績

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費 (単位:千円)	当初予算額	2,101	1,673	3,146	2,024
	うち一般財源	2,101	1,673	3,146	2,024
	決算(見込)額	2,280	196	1,702	-
対象者数・ 交付件数など	回収ごみ量	19,500kg	-	14,410kg	15,510kg
	参加者数(小学校にごみを持ってきた方)	7,666人	-	5,380人	5,222人

交付税、国・県補助の有無

	有無	(ありの場合)名称・内容
交付税措置	なし	
国・県補助	なし	
(国・県補助への) 上乗せ・横出し	なし	

業務量

繁忙期	4月から5月				
業務頻度 (年1回・月1回など)	年1回				
人工		常勤職員	会計年度任用職員	再任用(フル)	再任用(短)
	人工	0.75 人工	0.1 人工	0.1 人工	0.05 人工
	従事者数	15 人	2 人	2 人	1 人

※ 職員1人の労働力=1人工。当該事業の人工を記載。複数人が携わっている場合は、それぞれの人工を合計。

【記載例】従事者数:2人、労働力の割合がそれぞれ3割の場合 ⇒ 合計0.6人工(0.3人工+0.3人工)

評価結果

所属名	グリーン推進課
事業名称	ごみ減量活動費（グリーン船橋530の日）

（１）一次評価（自主点検）で明らかとなった課題、今後の方向性（改善のアイデア）

項目		課題	今後の方向性
1	実施方法	グリーン船橋530の日、船橋をきれいにする日について、市内全体を対象とした清掃事業を2回行っているのは船橋市のみ。	船橋市自治会連合協議会と協議した結果、中央会場のセレモニーを廃止し、これまでどおり「グリーン船橋530の日」を開催する。
2	清掃事業に対する支援の必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣市で清掃事業に対する支援（ごみ袋等の提供）を実施していないのは、船橋市を含む2市のみ。 ・新型コロナウイルス感染症の影響もあり、現在の廃棄物減量等推進員の活動状況等を把握できていない。 	船橋市自治会連合協議会と協議した結果、廃棄物減量等推進員の選任人数については、各コミュニティ地区の環境美化の実情及び世帯数等を考慮し選任していただくとともに、「船橋市廃棄物減量等推進員要綱」及び「活動のてびき」を改正し、船橋市廃棄物減量等推進員に担っていただきたい役割を明確化する。
3	参加者の負担感	ごみの収集委託業者や市民から負担に感じるとい声が出ている。	船橋市自治会連合協議会と協議した結果、中央会場のセレモニーを廃止する。なお、本件については、ごみの収集委託業者の了承を得ている。
4			

（２）追加で整理した課題、今後の方向性（改善のアイデア）

項目		課題	今後の方向性
1	実施方法	—	—
2	清掃事業に対する支援の必要性	—	—
3	参加者の負担感	—	—
4			

取組状況

※令和4年度評価結果に対する各年度の取組状況を記載しています

所属名		クリーン推進課			
事業名称		ごみ減量活動費（クリーン船橋530の日）			
項目	状況	令和5年度状況	令和6年度状況	令和7年度状況	
1	実施方法	完了 ・船橋市自治会連合協議会へのアンケート調査の結果から、クリーン船橋530の日は、これまでどおり実施するものとする。ただし、セレモニーは開催しないこととした。	-	-	
2	清掃事業に対する支援の必要性	完了 ・令和4年度に見直しを行った「廃棄物減量等推進員の活動のてびき」を基に、計11回の研修会を実施した。研修会での意見交換を通じて廃棄物減量等推進員の活動状況や意見等を把握した結果、現状のまま継続することが適切であると判断した。	-	-	
3	参加者の負担感	完了 ・船橋市自治会連合協議会へのアンケート調査の結果から、クリーン船橋530の日は、これまでどおり実施するものとする。ただし、セレモニーは開催しないこととした。	-	-	
4		-	-	-	